

JAM カッターのサーマルリレーのリセット

1. 概要

岩石カッターの刃がロックすると、モーターに過度な電流が流れて焼損につながる。これを保護するため、JAM カッターのフットスイッチを動かす電磁開閉器に、保護器(サーマルリレー)が備わっている。刃がロックして過電流が流れ始めた瞬間に、サーマルリレーが異常発熱を検知して作動し、モーターへの電流を遮断する。サーマルリレーが一旦作動すると、手動でリセット操作をしない限り、JAM カッターは動かなくなる。リセットには電磁開閉器のカバーを開ける必要があるが、200Vの電圧が印加されたままの端子が露出しており危険なので、操作法や危険性を理解した者が、以下の手順に従って行うこと。

2. 対処の手順

- ①刃に噛んだ石を外しておく。
- ②JAM カッターのメインスイッチを OFF にする。
→電磁開閉器に電圧がかかなくなる。
- ③壁の配電盤の「一次カッター」のブレーカを OFF にする。
→万が一の誤操作による感電防止のため、大元の電源を切っておく。
- ④電磁開閉器のボックスの下にあるネジをゆるめる
(完全に外す必要はない)
- ⑤ボックスの下端部を手前に引いて、前面のカバーを外す。
- ⑥青いボタン(サーマルリレーのリセットボタン)を押す。
- ⑦カバーをつけてネジを締める。
- ⑧配電盤のブレーカーを ON
- ⑨刃が石に当たっていないことを確認して、メインスイッチを ON
(フットスイッチを踏む前の段階で回りだす可能性あり)

3. 注意事項

- ・濡れた手で作業しないこと。
- ・万が一に備えて乾いた手袋を着用して作業するとよい(感電予防)。

